

アプリケーションリリース管理ツール

Release Control

Release Control は、アプリケーション開発のリリースに関する計画からデプロイまでをプロセスで定義し包括的に管理する、アプリケーションリリース管理ツールです。アプリケーションの開発規模に関わらず、継続的なリリースの実行を支援し、リリースサイクル全体を可視化します。これにより、リリース時間の短縮や作業の効率化、リスクの低減を実現し、信頼性の高いリリースサイクルの構築とアプリケーションデリバリーの高速化をサポートします。

製品の特長

1. アプリケーションデリバリーを加速

ユーザー満足度の高いアプリケーションを提供するためには、リリース頻度を上げ、ユーザーの要求変更や発生してしまった障害に対し、素早く柔軟に対応する必要があります。Release Control は、手作業で行われていたアプリケーションのリリース処理を自動化し、アプリケーションデリバリーの加速化に貢献します。リリースの計画からデプロイまでのリリースプロセス全体を、ユーザーが実際に使用している環境構成に合わせて定義し、運用することができます。また、アジャイル開発のリリース手法であるリリーストレインに対応する機能を搭載し、定期的に何度もリリースを繰り返すアジャイル開発にも対応します。

2. リリースプロセスの可視化

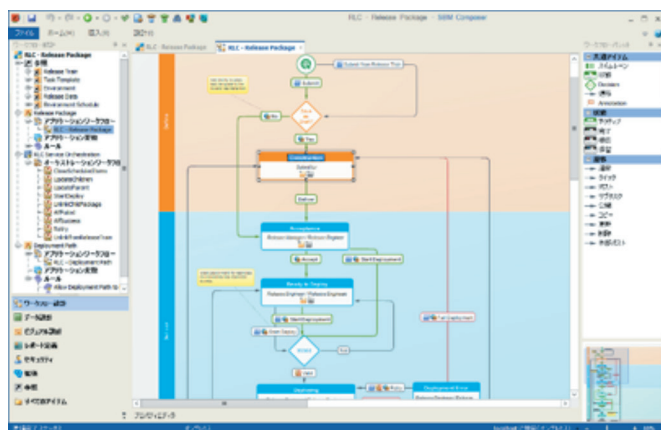
Release Control は、リリースに関する情報をグラフィカルに表示する機能を提供しています。リリースダッシュボードでは、必要な情報をレポート化して一画面にまとめて表示します。また、リリーススケジュールや進捗状況をカレンダー形式やタイムライン形式で表示することができます。必要なスケジュールの通知設定を行うことで、タイムリーにリリースのステータスに関する情報にアクセスできます。これらの機能により、全てのリリースプロセスが可視化され、いつでも正確なリリースステータスを把握することができます。

3. 包括的なリリースプロセス管理ソリューションを提供

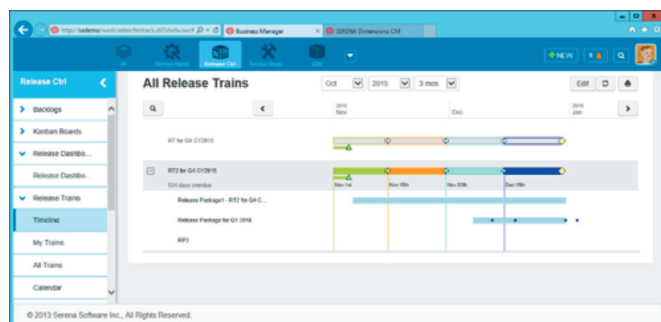
不具合修正のためのパッチリリースや緊急障害対応のためのエマージェンシーリリースなどは、新バージョンを提供する通常のメジャーリリースとは異なるプロセスでリリースを行う必要があります。Release Control は、リリースのタイプごとに必要なプロセスを設定できるので、様々なタイプのリリースに柔軟に対応し、管理および実行することができます。

4. コンプライアンスや監査への対応

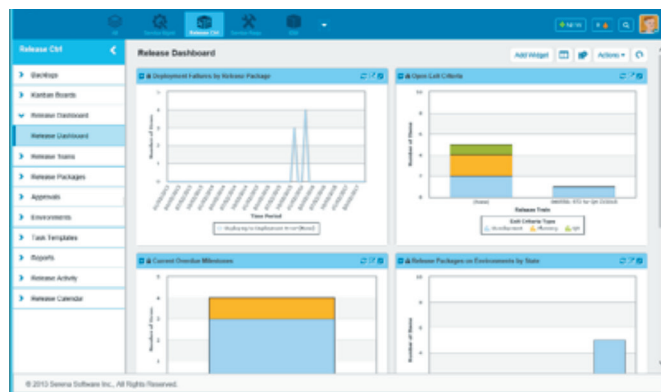
コンプライアンスや各種監査に準拠するために、要求変更の証跡や承認履歴などが必要となる場合があります。Release Control は、リリースに関わるすべての操作を記録し、トラッキングすることができます。その結果をレポートとして表示できるので、コンプライアンスや各種監査に対応するための煩雑な作業を低減します。



リリースプロセスのワークフロー



タイムライン

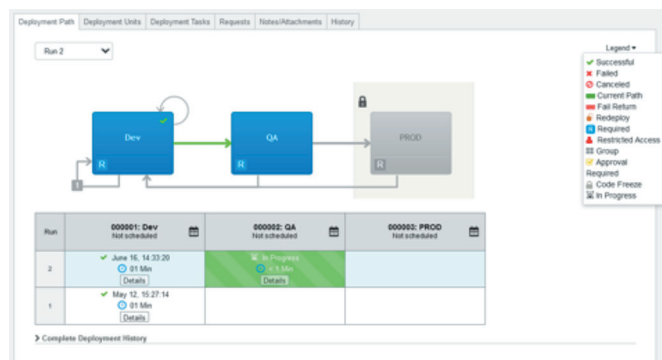


リリースダッシュボード

主な機能

1. リリーストレインへの対応

アジャイルのリリース手法であるリリーストレインは、開発サイクルを細分化し、一定間隔でリリースを繰り返すことにより、素早く柔軟に状況の変化への対応や軌道修正を行うリリース方法です。Release Control は、リリーストレインの実行に対応しています。ビルド、デプロイ、テスト、リリースなどのリリースに必要なコンテンツをリリースパッケージとして定義し、それらをリリーストレインでスケジューリング、管理します。



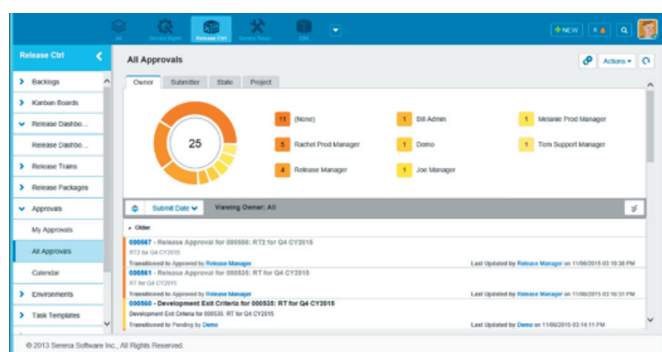
リリースパッケージ

2. デプロイメントパス

リリースのライフサイクルを、デプロイメントパスにて定義します。例えば、通常のリリースでは、「テスト環境→ステージング環境→本番環境」の順にデプロイおよびテストしますが、緊急リリースの場合は、テスト環境をスキップして「ステージング環境→本番環境」の順にデプロイおよびテストするなど、リリースのタイプに合わせた複数の異なるリリースサイクルの定義、管理が可能です。

3. リリース承認

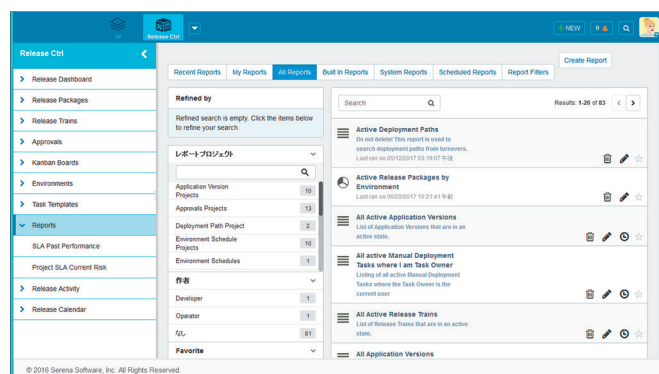
リリースに必要な承認プロセスが、Release Control のリリースライフサイクル上に自動的にスケジューリングされます。それによって、必要な承認プロセスを確実に実行できます。承認されたリリースパッケージのみリリースすることができます。



承認ステータスの管理画面

4. レポート機能

Release Control は、視覚的でわかりやすいレポート機能を搭載しています。常用する検索条件を保存しておくことで、任意のタイミングで簡単に必要な情報を検出できます。検出した結果は、リストの一覧やグラフ形式でレポート化され、ダッシュボード上に複数表示することができます。また、「スケジュールされたリリースパッケージの一覧」など、すぐに使える設定済みのレポート用テンプレートが多数用意されており、レポートの作成工数を削減できます。それらのテンプレートをカスタマイズして利用することもできます。



レポート用テンプレートの選択

5. セキュリティ権限の設定

開発、品質管理、運用チームなど、各グループのメンバーに適切なロールを割り当てることで、柔軟かつ強固なセキュリティ権限を設定します。これにより、リリースを安全かつ確実に運用することができます。

6. Release Control プラグイン

Release Control プラグインを使うことにより、ソフトウェア構成・変更管理ツールDimensions CMやデプロイメント管理ツールDeployment Automation、さらに他社ツールであるServiceNow、JIRAなどと連携することが可能です。これにより、さらなるリリースプロセスの効率化を図り、アプリケーションのリリースからデプロイまでの工程を包括的にコントロールすることができます。

※Release Control は、ビジネスプロセス管理ツールSolutions Business Manager上で動作し、リリース管理機能を拡張するソリューションです。